

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	観光宣伝事業			事務事業コード	3311-1
担当	経済 部	観光 課	観光振興 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 佐久市に興味を持つ人が増え、観光客が増加している。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・佐久市の観光宣伝業務を佐久市観光協会に委託し、各種イベントを実施する。 ・近隣の自治体、北陸新幹線の沿線自治体との広域的な連携を図る。 ・SNS等を活用し、積極的な情報発信を行う。 ・「佐久市×北斗の拳コラボバルーン」を活用した市のPR事業を実施する。 ・フィルムコミッションへの取り組みを行う。 ・観光お助けアプリ「佐久ハレタ」事業を実施する。 ・NHK大河ドラマ「青天を衝け」主人公の渋沢栄一と佐久市のゆかりの地としての観光PR事業を実施する。 ・PR用バルーン「佐久の鯉太郎2」を制作する。 ・JRバス関東と連携し、佐久バルーンフェスティバルを活用した観光誘客を図る。 ・JR東日本、JRバス関東、佐久地域振興局、小諸市と連携し、観光バスを活用した観光誘客を図る。 ・滞在型市内周遊観光モデルコースの構築及び発信による観光誘客を図る。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	17,819		109,746		21,900	
	人件費	3.00 人	20,400	4.00 人	27,400	4.00 人	27,400
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	20,400		27,400		27,400	
	総事業費	38,219		137,146		49,300	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		62,700		0	
	一般財源	38,219		74,446		49,300	
	財源合計	38,219		137,146		49,300	

令和 4 年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐久市観光協会への宣伝委託及び観光PR活動、観光ポスター・観光冊子等の作成 ・長野県観光機構など関係団体と連携した観光PRイベント ・フリーペーパー「ランタン」制作・発行 ・渋沢栄一関連事業の実施 ・観光お助けアプリ「佐久ハレタ」事業の実施 ・フィルムコミッションへの取組(映画・TVロケ支援・CM撮影協力等)「金田一少年の事件簿」ほか ・「佐久市×北斗の拳」バルーンを活用した観光PR事業等 ・「佐久の鯉太郎2」バルーンの制作 ・滞在型市内周遊観光モデルコースの構築
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
SNS等を活用した情報発信回数	回	実績	408	772	
		目標	600	600	600
	%	達成率	68.0%	128.7%	
成果指標	単位		令和2年度	令和3年度	令和4年度
長野県観光地利用者統計調査	人	実績	1,396,800	1,771,000	
		目標	2,500,000	2,500,000	2,500,000
	%	達成率	56%	71%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信回数を増加。発信媒体やターゲットの絞り込み、工夫により、アクセス件数及びフォローも順調に増加。【参考】フェイスブック(R2:1,583人.R3:2,112人.R4:2,790人)、インスタグラム(R2:2,907人.R3:3,546人.R4:4,495人) ・コロナ禍においては依然として観光客の動きが鈍い。一方で、イベント実施の動きが活発化していることから、徐々に観光客の動きが活発化するものと考えられる。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	法令による義務付けはないが、イベント開催に当たって、監督指導や支援が必要である。
事業の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・時代に即した情報発信の手法等を検討する必要がある。 ・官民連携により、佐久市の卓越性を生かした観光振興を図っていく必要がある。 ・各種イベントについて、それぞれの祭りが継承されてきた伝統や経緯など背景がある中、少子化・高齢化による担い手不足などが課題であるとの声も聞かれる。祭りの在り方、開催方法やイベント内容について、各実行委員会組織と連携し、見直しを図っていく必要がある。

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針			<ul style="list-style-type: none"> <課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・SNS等の情報発信について、プロフェッショナルを活用し、積極的な発信を行っていく。 ・観光イベント等で得たアンケート、HP、SNS、アプリ利用結果等を分析し、効果的な観光プロモーション手法の検討、実施を図る。 ・佐久地域に点在する観光資源を活用したモデルツアーやイベントの企画・実施。 ・県や観光機構、近隣自治体や関係団体などと連携し、広域間連携による事業を実施する。

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	観光イベント支援事業			事務事業コード	3311-2
担当	経済 部	観光 課	観光振興 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 佐久市のイベントに多くの人を訪れ、地域経済が活性化する。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・市内で開催する観光イベントについて、佐久市観光協会に業務委託するとともに、協力・支援指導を行う。 【対象イベント】佐久バルーンフェスティバル、佐久鯉まつり、臼田小満祭、臼田夏祭りよいやさ、浅科どんどん祭り、佐久市民祭榊祭り、佐久高原コスモスまつり、中山道塩名田宿場祭り、平尾山もみじ祭り、佐久市駒の里草競馬大会	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	12,255		18,830		32,900	
	人件費	3.00 人	20,400	3.00 人	20,550	3.00 人	20,550
		0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
		人件費合計	20,400		20,550		20,550
	総事業費	32,655		39,380		53,450	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	32,655		39,380		53,450	
	財源合計	32,655		39,380		53,450	

令和 4 年度 実施内容	・観光イベントの支援 【対象イベント】佐久バルーンフェスティバル、佐久鯉まつり、臼田小満祭、臼田夏祭りよいやさ、浅科ど んどん祭り、佐久市民祭榊祭り、佐久高原コスモスまつり、平尾山もみじ祭り、千曲川大花火大会
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
イベントの実施回数	回	実績	6	9	
		目標	10	11	10
	%	達成率	60%	82%	
成果指標	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
観客動員数	人	実績	0	0	
		目標	800,000	800,000	800,000
	%	達成率	0%	0%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	未達成	コロナ禍により通常イベント等は実施せず、競技、神事のみ実施
官民連携の 可能性	方法	<説明>
	市が実施する 必要がある	法令による義務付けはないが、イベント開催にあたっては監督指導、支援が必要である
事業の 課題	・イベントの運營業務については職員の負担が大きいことから、民間活力を導入する必要がある。	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の 方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の 取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・既存事業の整理合理化と経費節減を図りとともに、運営の切り分けや業務分担の適正化に努める ・外部委託できる業務を整理し、積極的に民間に委ねていく(草刈り、交通誘導など)						

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	臼田観光宣伝・イベント事業			事務事業コード	3311-3
担当	総務 部	臼田支所	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.商業・サービス業
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域イベントを企画することにより、市民は地域文化の継承と市民相互の交流が行われ、地域の活性化が図られるとともに誘客に結びつく。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・臼田小満祭と夏まつり「臼田よいやさ」について、観光協会臼田支部を中心とした各実行委員会を開催し、イベント内容等の検討、広報宣伝、準備を進め、地域の活性化が図られる祭りの開催の支援をする。 ・「日本で海岸線から一番遠い地点」に到達した方の申請により、到達認定証を観光協会臼田支部にて交付する。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	0.60 人	4,080	0.65 人	4,453	0.60 人	4,110
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	4,080		4,453		4,110	
総事業費		4,080		4,453		4,110	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	4,080		4,453		4,110	
	財源合計	4,080		4,453		4,110	

【参考】イベント等の出役に係る人件費

イベント等の名称		令和 3 年度		令和 4 年度	
実施年度		令和 3 年度		令和 4 年度	
出役人数 (延べ人数)	1日	0 人		0 人	
	半日	8 人		8 人	
	2時間以下	0 人		0 人	
出役に係る人件費		109 千円		110 千円	

令和 4 年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、小満祭について中止とした。 ・夏祭り「臼田よしやす」については、コロナ禍でも開催できる形を実行委員会で検討し、花火の打ち上げのみの開催となった。 ・日本で海岸線から一番遠い地点への到達申請者に対し、観光協会臼田支部から到達決定証を随時交付した。(令和4年度306人)
-----------------	---

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
祭りの開催数	回	実績	1	1	
		目標	1	1	2
	%	達成率	100	100	
成果指標	単位				
祭りの誘客数	人	実績	597	600	
		目標	6,000	6,000	118,000
	%	達成率	10	10	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	・夏まつり「臼田よしやす」については、新型コロナウイルス感染の拡大により花火の打ち上げのみの開催となり、前年度と同程度の実績となった。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	法令による義務付けはないが、イベント開催にあたっては市の支援が必要である。
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの運営業務については、職員の負担が大きいことから民間活力を導入する必要がある。 ・コロナの感染法上の位置づけが5類に変更となり、開催内容等を検討する必要がある。 	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・より実行委員会主体としていくため、業務を整理し、業務分担にも努めていく。 						

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	浅科観光宣伝・イベント事業			事務事業コード	3311-4
担当	総務 部	浅科支所	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	義務的自治事務(定型)	法定根拠			
管理方法	簡易				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること ・浅科どんどん祭り、納涼花火大会をはじめ、各種市民まつりの企画調整及び実施をしている。 ・地域の観光宣伝に関する事務や観光協会との連絡調整をしている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・浅科どんどん祭りと納涼花火大会、中山道塩名田宿場祭りの企画調整及び実施をしている。 ・地域の観光宣伝に関する事務や観光協会との連絡調整をしている。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	0.80 人	5,440	0.80 人	5,480	0.80 人	5,480
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	5,440		5,480		5,480	
	総事業費	5,440		5,480		5,480	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	5,440		5,480		5,480	
	財源合計	5,440		5,480		5,480	

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	望月観光宣伝・イベント事業			事務事業コード	3311-5
担当	総務 部	望月支所	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.商業・サービス業
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域イベントの企画・調整を行うことにより、市民は地域文化の継承と円滑な実施により、地域の活性化が図られ誘客の促進に繋がっている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ○地域の観光イベントの企画及び調整 ・市民祭「榊祭り」実行委員会を組織し、実施に向けた企画・運営調整及び宣伝等 開催日:毎年8月15日 場 所:中山道望月宿一带 ・望月駒の里草競馬大会実行委員会を組織し、実施に向けた企画・運営調整及び宣伝等 開催日:毎年11月3日 場 所:佐久市望月総合グラウンド	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	1.05 人	7,140	1.05 人	7,193	1.05 人	7,193
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	7,140		7,193		7,193	
	総事業費	7,140		7,193		7,193	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	7,140		7,193		7,193	
	財源合計	7,140		7,193		7,193	

令和 4 年度 実施内容	新型コロナウイルス感染症の影響により、榊祭り(8月15日)は神事と神輿奉納、花火打上のみ、草競馬大会(11月3日)は中止
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
関係者との打ち合わせ会議の開催 (榊祭り、草競馬大会)	回	実績	5	5	
		目標	5	5	5
	%	達成率	100	100	
成果指標	単位				
観覧者数	人	実績	0	0	
		目標	0	5000	25000
	%	達成率	100	0	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	未達成	実施について、可否判断をするため打ち合わせを実施したが新型コロナウイルス感染症の拡大により、イベントは中止とした。 中止をしたものの、榊祭りについてはその歴史と伝統を紹介するチラシを望月地区への新聞折り込みしたほか、当日祈願祭、花火打ち上げは実施できた
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	少子高齢化が進むなかで、地域の活性化及び伝統文化継承のため、市が関与することにより、地域イベントを存続させる必要がある。
事業の課題	運営等を支所職員で行っているが、職員数の減を考慮するとイベントボランティアなどを募るなど、スタッフ確保を検討するとともに、イベント実施内容を簡素化するなどの工夫が考えられるが、伝統文化のため慎重に検討する必要がある。 一昨年及び昨年度に引き続き、イベントの完全開催は厳しい状況であるが、文化伝統の継承や地域活性化のためできることは無いかを探っていく必要がある。	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> 参加者数の減少に伴い、イベントの継続が難しくなっている。 参加者が減少しても、安全なイベント実施の為に必要なスタッフの数が減らせないなかで市民を含めボランティアスタッフを募集するなど、継続していくために必要な人員確保について本年度より改善していく必要がある。		

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	観光施設管理運営事業			事務事業コード	3312-1
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (一部委託)				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 観光客等が利用する施設の管理、整備及び各地域の既存観光資源の有効活用、掘り起しによる魅力発信。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 歴史の里「であいの館」管理運営業務 【運営体制】ボランティア委託 【委託先】龍岡城五稜郭保存会 【営業時間】午前9時～午後4時 【定休日】火曜日 【業務内容】来館者への施設案内、接客、施設の保守管理 内山牧場管理委託業務 【運営】4月～1月 【委託先】一般社団法人 佐久市振興公社 【業務内容】コスモスの植栽、大コスモス園の運営、管理 観光地施設等の維持管理業務 【業務内容】公衆トイレ清掃委託、観光地草刈、その他必要な維持管理業務 観光施設整備 荒船パノラマキャンプフィールド 山村地域の地域資源を活用した地域活性化事業を展開(内山地域)	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	35,368		35,796		64,100	
	人件費	0.80 人	5,440	0.80 人	5,480	0.80 人	5,480
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	5,440		5,480		5,480	
	総事業費	40,808		41,276		69,580	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	16,425		3,700		55,000	
	一般財源	24,383		37,576		14,580	
	財源合計	40,808		41,276		69,580	

令和 4 年度 実施内容	内山牧場キャンプ場 給湯設備の設置 地域活性化に寄与するイベントの開催 歴史の里「であいの館」、「内山牧場 大コスモス園」の運営管理(ボランティア団体、民間活用) 観光トイレの維持管理、イベント会場の草刈り 観光案内看板修繕 SNS等での情報発信による誘客の促進
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
観光地への誘致観光案内看板の設置	基	実績	308	308	
		目標	300	300	300
	%	達成率	103%	103%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	29,801	38,391	
		目標	20,000	20,000	20,000
	%	達成率	149%	192%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	・内山牧場キャンプ場へ給湯設備の設置。 ・内山地区山村活性化協議会:約20件が地域で栽培した野菜、そば、蜂蜜等を、コスモス街道、キャンプ場で販売し交流人口創出を図った。 ・施設の安全については、受託者の適切な管理もあり、事故やトラブル等の発生はなかった。受託者は施設・業務内容を熟知しており、事故・苦情を未然防止している。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	公衆トイレの維持管理や草刈り等、委託可能な業務については既に委託している。
事業の課題	佐久市に求められている観光需要の分析、施設の利用者状況を把握するなかで、変化する観光情勢に対応し、様々な方法を研究し、民間活力を導入し、観光施設の有効活用を図る必要がある。	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・観光客のニーズにあわせた、施設運営、施設整備に取り組む。 ・施設の利用ニーズにあわせ、施設管理方法を見直すことで経費の節減を図るとともに施設の統廃合等についても検討する。 ・内山地域については、観光資源を活用した地域活性化の山村モデルを目指す。 ・荒船パノラマキャンプフィールドにおいては運営方針の検討を行い、大コスモス園の運営方法、キャンプ場を中心とした一元的な管理を目指す。		

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	プラザ佐久管理運営事業			事務事業コード	3312-2
担当	経済部	観光課	観光施設係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域産業及び観光の振興を図るとともに、住民の福祉増進及び文化の向上に寄与する都市施設	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 【運営体制】指定管理者制度 【指定先】一般社団法人 佐久市振興公社 【営業時間】午前8時～午後8時 【業務内容】 ・施設の運転、管理(エレベーター、エスカレーター等の運行) ・観光案内所、物産販売所、飲食コーナーの運営 ・佐久平駅と合同のイベント開催	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	46,245		24,055		38,947	
	人件費	0.30 人	2,040	0.30 人	2,055	0.30 人	2,055
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	2,040		2,055		2,055	
	総事業費	48,285		26,110		41,002	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	7,700		0		17,000	
	一般財源	40,585		26,110		24,002	
	財源合計	48,285		26,110		41,002	

令和 4 年度 実施内容	プラザ佐久施設運営管理 ・施設の運営・設備の運転・管理・法定保守点検実施 ・地元特産品の販売、飲食コーナーの運営 ・観光案内、接客サービス ・観光案内ボードの設置 ・自主事業：感謝デー事業、インターネット販売 ・施設修繕
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
開館日	日	実績	365	365	
		目標	365	365	365
	%	達成率	100%	100%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	46,073	65,196	
		目標	80,000	80,000	80,000
	%	達成率	57%	81%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	<ul style="list-style-type: none"> 施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生はなかった。 老朽化している空調設備の改修工事を実施。 テレワークできる場所として整備。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	指定管理者制度を導入済み。
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化に伴う修繕費の増加。 物産販売、飲食施設の利用促進を図るため情報発信と誘導。 テレワーク等の新たな活用方法により利用者の増加を図る。 	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> <ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズを分析し、観光情勢に合わせた物販販売及び観光案内所の運営に取り組む。また、新たな企画やイベント等に積極的に取組み、駅利用者以外の誘客も図る。 施設建設から約20年が経過し、大規模修繕が必要な箇所もことから、計画的実施する。 		

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	浅科道の駅施設管理運営事業			事務事業コード	3312-3
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 地域センター型の道の駅として、地域の特産品、工芸品等を販売し、地域活性化の拠点となる。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 道の駅「ほっとばーく・浅科」管理運営業務 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】合同会社TEAM3939・株式会社あさしな小泉 【利用時間】午前9時～午後6時(物産展示所等) 午前9時～午後9時(郷土料理提供館) 定休日:火曜日 24時間利用可能施設(駐車場・休憩所及び公衆トイレ) 【業務内容】地元特産品を中心とした物品販売、地元農産物を活用したレストラン運営 施設・設備の維持管理業務 施設利用に関する事務手続き	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	4,359		983		3,600	
	人件費	0.25 人	1,700	0.25 人	1,713	0.25 人	1,713
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,700		1,713		1,713	
	総事業費	6,059		2,696		5,313	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	3,900		583		2,200	
	一般財源	2,159		2,113		3,113	
	財源合計	6,059		2,696		5,313	

令和 4 年度 実施内容	道の駅「ほっとばーく・浅科」 ・施設の運営・設備の管理・法定保守点検実施 ・地元特産品の販売、飲食コーナーの運営 ・観光案内、接客サービス ・観光案内ボードの設置 ・自主事業:カツの日、佐久の日 レストランの食事メニュー特別価格にて販売 ・空調設備の更新
-----------------	---

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
開館日	日	実績	364	365	
		目標	317	317	317
	%	達成率	115%	115%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	195,942	194,546	
		目標	300,000	300,000	300,000
	%	達成率	65%	65%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	・地元の特産品を使ったメニューの開発による食事の提供や、特産品の販売を行っている。 ・施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生はなかった。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	指定管理者制度を導入済み。
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備の老朽化に伴う修繕費の増加。 ・物産販売、飲食施設の利用促進を図るため情報発信と誘導。 ・地域センター型の道の駅として、地域に根差した運営。 	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和 年度 ~ 令和 年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・地域の特長を活かした商品開発やイベント等を実施し情報発信することで、競合する同等施設との差別化を図る。 ・体験教室等の開催や地域内各施設との連帯による誘客促進を図る。		

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	あさしな温泉施設管理運営事業費			事務事業コード	3312-4
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 観光客、地域の皆さんが気軽に利用できる日帰り温泉として利用されてるほか、地域のコミュニティーの場として活用されている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること あさしな温泉穂の香乃湯管理運営業務 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制+指定管理料) 【指定管理者】一般社団法人佐久市振興公社 【業務内容】日帰り温泉施設管理運営、施設・設備の維持管理業務、利用者への接客、貸館業務 【開館時間】午前10時から午後10時(日帰り温泉) 定休日:火曜日	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	11,470		14,509		10,350	
	人件費	0.25 人	1,700	0.25 人	1,713	0.25 人	1,713
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,700		1,713		1,713	
	総事業費	13,170		16,222		12,063	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	1,650		0		0	
	一般財源	11,520		16,222		12,063	
	財源合計	13,170		16,222		12,063	

令和 4 年度 実施内容	あさしな温泉の施設管理運営 ・日帰り温泉施設運営 ・設備の運転、保守点検 ・利用者の接客サービス、料金徴収 自主事業: 入浴料の各種割引、感謝デーイベントの実施、物販を実施 維持管理: 源泉ポンプ揚水管修繕
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
開館日	日	実績	297	309	
		目標	315	315	315
	%	達成率	94%	98%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	55,452	61,362	
		目標	85,000	85,000	85,000
	%	達成率	65%	72%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	・各種入浴割引等の自主事業に積極的に取り組み利用者の回復が図られた。 ・施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生はなかった。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	指定管理者制度を導入済み。
事業の課題	・施設老朽化に伴う修繕費の増加と施設利用者の減少に伴う費用対効果。	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載>						
	<ul style="list-style-type: none"> ・施設のあり方やニーズ等を把握し、経営改善を図る。 ・令和8年度までの民間活用を目的に、サウンディング型市場調査と住民説明会を実施する。 						

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	望月地域温泉施設管理運営事業			事務事業コード	3312-5
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 市民及び観光客のやすらぎの場と提供しているほか、福祉の向上及び健康増進に資する施設	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 国民宿舎もちづき荘・交流促進センターゆざわ荘 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】一般社団法人佐久市振興公社 【業務内容】日帰り温泉施設・宿泊施設の管理運営、施設・設備の維持管理 利用者の接客、サービス提供 【開館時間】宿泊施設のため年中無休 布施温泉 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制+指定管理料) 【指 定 先】一般社団法人佐久市振興公社 【業務内容】日帰り温泉施設の管理運営、利用者の接客、サービス提供 【開館時間】午前10時から午後10時 定休日:水曜日) 望月温泉源泉維持管理 望月老人福祉センター、青木荘への給湯	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	15,045		23,601		18,986	
	人件費	0.25 人	1,700	0.25 人	1,713	0.25 人	1,713
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,700		1,713		1,713	
	総事業費	16,745		25,314		20,699	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	2,030		6,600		0	
	一般財源	14,715		18,714		20,699	
	財源合計	16,745		25,314		20,699	

令和 4 年度 実施内容	国民宿舎もちづき荘・交流促進センターゆざわ荘の施設管理運営 ・宿泊温泉施設運営、設備の運転、保守点検 自主事業:バック料金の設定、入浴料割引 ・宿泊者、利用者の接客サービス、料金徴収、日帰り温泉・ゴルフ練習場・テニスコートの管理運営 ・もちづき荘エレベーター及び客室畳の修繕 布施温泉の施設管理運営 ・日帰り温泉施設運営、設備の運転、保守点検 自主事業:入浴料割引、各種イベント、物販 ・利用者の接客サービス、料金徴収、飲食提供 ・ろ過タンク及び熱交換器修繕
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
開館日	日	実績	361	361	
		目標	365	365	365
	%	達成率	99%	99%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	100,855	117,907	
		目標	180,000	180,000	180,000
	%	達成率	56%	66%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	・各種入浴割引等の自主事業に積極的に取り組み利用者の回復が図られた。 ・施設の安全管理及び設備の保守点検については、指定管理者が適切に対応しており、大きな事故やトラブル等の発生はなかった。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	指定管理者制度を導入済み。
事業の課題	・施設老朽化に伴う修繕費の増加と施設利用者の減少に伴う費用対効果。	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	手法等の見直し	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> ・施設のあり方やニーズ等を把握し、経営改善を図る。 ・施設及び設備の老朽化に伴う緊急修繕等を優先し、改修工事等は計画的に実施する。 ・もちづき荘及び加熱センターの大規模改修に向け、地元地域との合意形成を図ったうえで基本計画を作成する。						

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	平尾温泉施設管理運営事業			事務事業コード	3312-6
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 市民の健康増進のための施設として活用されているほか、地域のコミュニティ、やすらぎの場として活用されている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 【名 称】佐久市温水利用型健康運動施設 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】平尾温泉株式会社 【指定管理期間】平成27年6月30日～令和13年3月31日 【業務内容】佐久市温水利用型健康施設の管理運営業務 貸館業務 トレーニングルーム 飲食店の運営 観光案内 【休館日】無 【開館時間】午前10時から午後10時 【自主事業】入浴割引、スタジオ教室(ヨガ教室等)、感謝祭の開催、各種イベントへの参加	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	4,250		0		0	
	人件費	0.25 人	1,700	0.25 人	1,713	0.25 人	1,713
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,700		1,713		1,713	
	総事業費	5,950		1,713		1,713	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	4,250		0		0	
	一般財源	1,700		1,713		1,713	
	財源合計	5,950		1,713		1,713	

令和 4 年度 実施内容	温水利用型健康運動施設施設管理運営 ・温浴健康ゾーンの施設の運営・運転・管理 ・健康運動ゾーンの施設の運営・管理 ・食と健康・交流ゾーンの施設の運営 ・利用者の接客サービス、料金徴収 ・自主事業：利用料金の割引、お食事パック等のお得料金設定、各種イベント開催
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
開館日	日	実績	350	360	
		目標	350	350	350
	%	達成率	100%	102%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	253,253	283,000	
		目標	230,000	230,000	230,000
	%	達成率	110%	123%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の利用促進として割引券発行を実施。 ・自主事業として、入浴券と食事のバックプラン、替わり湯、季節に合わせた料理提供等により、リピーター増加につながった。 ・健康運動ゾーンにおける各種教室等の実施により利用者増加が図られた。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	施設開所時から指定管理者制度を導入済み。(準備期間を含む)
事業の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・公園、スキー場、キャンプ施設、森林セラピー、パーキングエリア等と連携を図り、より一層の誘客促進に取り組む。 ・随時、利用者の目的、要望等をアンケート等で把握し、運営方法等に反映する。 ・定期的な施設の機械及び設備の点検と保守管理を徹底する。 	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> <ul style="list-style-type: none"> ・他地域にない多世代が利用できるアクティビティ施設としてブランド化を図る。 ・通年及び長期に渡り親しまれる施設として、利用者ニーズの把握に努める。 						

令和 5 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 4 年度実施事業)

事業名	佐久南交流拠点施設管理運営事業			事務事業コード	3312-7
担当	経済 部	観光 課	観光施設 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	3.地域の魅力を生かした観光の振興
	施策	1.観光
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 佐久市の強みである健康長寿をキーワードに「モノ、人、情報」を呼び込み地域内外を有機的に結び付けるゲートウェイ型の道の駅であり、交流人口の創出と地域経済の活性化を図るための拠点施設として機能している。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること 【名称】ヘルシーテラス佐久南 【運営体制】指定管理者制度(利用料金制) 【指定管理者】JA佐久浅間 【指定管理期間】令和4年4月1日～令和9年3月31日 【業務内容】施設・設備の維持管理業務及び運営 ・農産物等の販売 ・飲食店の運営管理 ・観光案内 ・公衆トイレ、駐車場等の管理 ・施設利用料の徴収等 【休館日】1月1日、12月31日 【開館時間】午前9時から午後8時 【自主事業】道の駅活性化イベント、ECサイト販売、友好都市の物産品販売。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度	
コスト	事業費	132		167		0	
	人件費	0.25 人	1,700	0.25 人	1,713	0.25 人	1,713
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	1,700		1,713		1,713	
	総事業費	1,832		1,880		1,713	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	1,832		1,880		1,713	
	財源合計	1,832		1,880		1,713	

令和 4 年度 実施内容	道の駅の施設運営管理 ・施設の運営・管理 ・設備の運転、保守点検 ・地元農産物、特産品の販売 ・佐久市内の観光案内及び宣伝 ・レストラン、軽食コーナーの運営 自主事業：友好都市の物産品販売、ECサイト販売、キッチンカーの出店販売
-----------------	--

活動指標	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
開館日	日	実績	363	363	
		目標	363	363	363
	%	達成率	100%	100%	
成果指標	単位				
利用者数	人	実績	335,214	385,096	
		目標	300,000	300,000	300,000
	%	達成率	112%	128%	

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康長寿」をテーマに運営し、商品の健康効果や調理方法の掲載等を実施。 ・地域の旬の農産物等を多数取り揃え、利用者満足度の向上を図る。 ・友好都市等の物産販売や関係機関との連携強化を図る。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	民間による実施が可能	施設開所時から指定管理者制度を導入済み。(準備期間を含む)
事業の課題		<ul style="list-style-type: none"> ・随時、利用者の目的、要望等をアンケート等で把握し、運営方法等に反映する。 ・定期的な施設の機械及び設備の点検と保守管理を徹底する。

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和	年度	～	令和	年度
今後の取組方針	<課題に対する解決策、取組み方針等を記載> <ul style="list-style-type: none"> ・中部横断自動車道が延長が見込まれる中で、より一層の物流、人の流れが生み出される。高速道路を結ぶ中核施設として、地域産業、観光産業の物流の拠点として事業展開を図る。 ・出荷者と連帯し施設園芸等に取り組む。 ・更新時期を見据え、経営状況等を把握しながら、運営方法について検討する。 						